

# 松山通信11・12月号

## Matsuyama Press

第4号

発行日：平成28年12月26日



### 1・2・3月の行事予定

- 1月 10日(火)始業式  
11日(水)担任面談(~17日)  
31日(火)生徒集会
- 2月 1日(水)卒業考査(~6日)  
7日(火)4年生補習等(~8日)  
13日(月)家庭学習日(~14日)  
17日(金)4年生を囲む会  
23日(木)学年末考査(~28日)  
28日(火)全校集会
- 3月 1日(水)卒業式準備  
同窓会入会式  
2日(木)第67回  
卒業証書授与式  
3日(金)補習等(~6日)  
21日(火)終業式



## 校外学習

鞆の浦&みろくの里

11月11日(金)に校外学習として広島県の鞆の浦と、みろくの里に行きました。鞆の浦に到着後、坂本龍馬ゆかりの地や、映画のロケ地を観光しました。坂本龍馬が実際に泊まったとされる建物を訪れ、一部当時のまま残された部屋や手紙の複製などを見ることができ、幕末の雰囲気を感じることができました。

午後から向かったみろくの里では、幸運な事にも待ち時間は少なく、絶叫系のアトラクションや観覧車に乗ったり、パターゴルフをプレーするなど、楽しい時間を過ごすことができました。短い時間ではありましたが、学年を超えた仲間と活き活きとした表情で園内を回る姿が見られ、松山ファミリーの親交がさらに深まったように感じました。



### 非行防止教室

11月15日(火)に高梁警察署より署員の方にお越し頂き、非行防止教室を行いました。SNSを利用した犯罪や、薬物依存の恐ろしさについて学びました。SNSの普及によって、間違った使い方をしてしまうと知らず知らずのうちに犯罪に巻き込まれてしまうという事。また、薬物は自分たちとは遠い世界の話かと思いきや、身近なところまで迫ってきていることを教えていただきました。普段のSNSの使い方をもう一度見直し、薬物の恐ろしさを再認識する機会になりました。

### キャリア教育・SST

11月8日(火)の3、4限の時間に、キャリア教育とソーシャルスキルトレーニング(SST)を行いました。3限のキャリア教育では、メモの取り方を学びました。5WIHを活かしたメモの取り方を学び、連絡事項などの中で特に大事なことを聞き逃さないようにする練習を行いました。最初はうまくメモを取る事ができなかった生徒も、練習を重ねる毎にうまく取れるようになり、メモを見返して連絡事項の確認が取れるようになりました。

また、SSTでは相手に頼み事をするときの注意点について学びました。自分の要望を伝えるだけではなく、相手が今何をしているのかや、どうすればお互いに気持ちよくやりとりを行えるのかを実践を通して学びました。



### 交通安全教育

11月29日(火)に交通安全教育を行いました。自動車を運転しているときはもちろん、自転車に乗った時、歩いているときにも「〇〇かもしれない」という気持ちを持って生活することが大事だと学びました。また、交通事故によっても引き起こされる悲惨な状況についてもDVDを利用して教えていただき、全員が事故を起こさない、巻き込まれないように真剣に耳を傾けていました。交通安全については、日頃から加害者や被害者にならないよう十分な注意を払い、ルールを遵守する心を忘れないことの大切さを学びました。



## 陶芸教室

11月1日(火)に田邊先生を講師にお招きし、陶芸教室を行いました。この日の内容は土ひねりでした。ろくろを使い、器や置物など、思い思いの作品を作っていました。普段体験することのない作業にみんな没頭し、完成度の高い作品を作っていました。

12月6日(火)には専用の絵の具で色付けを行い、それぞれの作品をより個性的なものへと変化させていました。今から焼き上がりを楽しみます。



## 手で触れて学ぶ

## 松高ガーデンプロジェクト ～秋・冬ver.～

文化祭で展示をした春・夏ver.に引き続き花壇・プランターで秋・冬野菜を育てています。現在みんなで育てている野菜は次の通りです。

キャベツ・白菜・ブロッコリー・水菜  
えんどう・レタス・しいたけ

また、植え付けのときなどに収穫できた春・夏野菜やお米は、麻婆茄子やゴーヤチャンプルー、ふかし芋、おむすびにしてみんなで食べました。協力して育てた甲斐もあり、格別の味でした。



## DIY体験

11月22日(火)にDIY体験を行いました。この日は翌月にクリスマスを控えていることもあり、クリスマスリース作りと、ツリーの飾り付けを行いました。ホットボンドを使っての作業でしたが中々思うようにはいかず、悪戦苦闘しました。それでも、それぞれが思い浮かべたリースになるように一所懸命制作し、どれも非常にきれいな作品にできました。



### 1. 教育方針

学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。

### 2. 教育目標

- (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
- (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
- (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校



電話 0866-22-3618

FAX 0866-21-1007

HP: <http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/>

検索キーワード

「希望の翼 松山高校」



## 働きながら学ぶ